

令和7年12月18日  
沖縄県総合運動公園  
企画運営アドバイザー  
福島 誠司

駐車場不足問題、他県との驚くべき違い、  
(再掲) 沖縄県総合運動公園の駐車場問題 IF(もし)分析

今年3月まで所長として約10年間県総を運営してきました。その中で一番の心残り1100台しかない駐車場を分析していきます。

さて、県外に行くと必ず総合運動公園に行きます。中でも「ひなた宮崎県総合運動公園」資料1と「大分県スポーツ公園」資料2は施設数や公園の定員キャパシティが同規模の公園でよくスパイ活動をしていました。

こちらはライバル意識があり、あちらはないかもしませんが? (笑) . . .

ひなた宮崎県総合運動公園は奥武山運動公園利用の前にジャイアンツがキャンプをしている公園で野球場もあり、JR電車の運動公園前駅があり、そして3500台の駐車場があります。もし、県総にも駐車場が3500台とモノレールが走っていれば . . . と考えてしまいます。JRの電車があっても3500台の駐車場 . . . それでも足りない時があるそうです。

そして、大分スポーツ公園には電車はないですが、駐車場が5000台分あります。サッカーはJ2大分トリニータがホームになっています。野球場もあります。その他にもバスの便がたくさんあります。ただし、どちらの公園も私達が早く修理してほしい県総レクリエーションプールはありません。復活が待ち望れます . . . .

モノレールがなくても5000台あればなあと思ってしまいます。しかも大分スポーツ公園の隣には、パークプレイス大分という沖縄市ではライカムのような複合施設もあります。そこにも4000台収容の駐車場があります。スポーツ公園側の1200台用駐車場から遊歩道でつながっています。(資料の地図で確認できます) 公園一帯に9000台の駐車場があるということです。ちなみに大谷選手のいるドジャーススタジアムは56000人収容で駐車台数は16000台だそうです。もちろん試合がない日の駐車場はガラガラです。

県総の場合、利用者の95パーセント以上が車利用であり、他県よりも車利用が多い傾向があります。今年度には仮設だった自転車競技場が正式に公園内施設と決まり、ようやくその分の駐車場を増設することになりましたが、多くても350台程度のようです。それでも計1500台程度であり、宮崎、大分どちらの公園から見ても半分にもなりません。しかも計算上、1台につき5名乗車定員で計算しても7500名ですが、沖縄県は他府県に比べ軽自動車が多い県です。実際には1500台あっても6000名程度しか入れないことになります。ただし、定員で利用していただいた場合です。実際、一人乗りや2名で来る方が多

く見受けられますので現実的には5000名程度しか駐車場が利用できることになります。

陸上競技場、補助競技場、体育館、サブアリーナ、サッカー、ラグビー場、テニスコート、レクリエーションドーム、プールの定員は約4万人で半分の利用があったとしても2万人になります。天気が良ければその他にも多目的広場や大型遊具、郷土館、レンタサイクル、ボートなど夏場はレクリエーションプールなどが少なくとも5000名ほど見込まれます。土日祝祭日の駐車場満車は天気が良ければいつものことです。6000名分の駐車場しかないところに大きな大会、お祭りなどを重ねて入れることはできません・・・他の施設を閉めるしか駐車場の確保が出来ません。一般利用者やウォーキング、ランニングの方々も駐車できない状況です（それでも皆さんの協力で時差利用にご協力いただいている）。車いす駐車場や近隣住宅の皆さんにも迷惑がかかるマナー違反者も多く生み出しているのは駐車場不足によるものです。施設が開いてるからと一般予約を取ると駐車場に止めれないというクレームが入ります。予約の段階からそのような満車で止めれないかもしれませんという説明をして予約はしていただけますが、クレームにはなり悪い印象をあたえてしまいます。カスハラもありますし、スタッフの精神的な負担も出てきます。

もし駐車場が5000台以上あれば、今まで断っていた土日のドーム、体育館の運動会や多目的広場だけのイベントやお祭りも重ねてできるようになります。

県総の焼き芋、ピザや流しシリーズ、ソーメン、うどん、スペゲッティ、ムーチー、笹団子つくりなど季節のイベントは当初土日2日間で開催していましたが、現在土曜日午前中で終わるような日程にしています。また、以前はマイクロバスで中央口から西口の循環バスを運行していましたが、現状どこもいっぱいになり運行できません。それも実は駐車場不足だからです。教室なども同じように基本施設が開いていて駐車場も開いている日に行います。

また県の公共施設ですので減免規程があり、全国スポーツ大会、九州大会、県大会、高校・中学校の総体や学校行事、保育園・幼稚園の運動会なども施設使用料は無料で行うことが出来ます。その分の受益者負担施設使用料等を補うには他の施設がフルに利用できるように最低でも5000台以上の駐車スペースが必要です・・・。そうすれば今までのように駐車場不足で断ったりしなくて済むことになり、また各スポーツ利用団体に対し駐車場係の配置なども出さなくて済むようにできます。県が管理していた時代からの施設の専用利用時のトイレットペーパーの補充など各団体の負担もその分の参加者の負担金も軽減できることになります。また、減免の大会は競技力向上には重要な要因です。離島県である沖縄の場合、なかなか他府県のように近隣県との対外試合が行えないため、特に子供たちにとって地域大会も試合経験を積ませるために重要になります。

イベントも土日に行えるようになり、楽しい管理運営が出来るようになると思います。私の目的だった多くの子供たちに体験の機会を増やすことが出来ます。

残念ながら、駐車場の台数を決めるのにコンサルが入って、土日は一杯になるが平日が入らないので増えても 1500 台程度になるようです。そもそも公園は土日利用が主です。それに対し、平日の利用台数を参考にすること自体、正しいのでしょうか。他府県や他国の基準は立地条件が違うので参考にしないという方が居ますが、立地条件的に車社会の沖縄だからと考えていただくことはできないのでしょうか。沖縄だから立地条件的に駐車台数は多くないといけないと思うのですが？そもそも都市公園は皆さんの余暇を過ごすための公園です。当然余暇の方が多い休祭日に対応できるのが本来です。

担当課は近隣駐車場や那覇からシャトルバスで送迎して入れてくださいと主催者側によく言われますが、その料金は結局参加者負担になります。

各主催団体も結果的に参加料に上乗せすることになります。県民の為に駐車場を無料にしていると県関係者は言いますがそれは、公園利用したいときに駐車場が入れる状況になってから言われた方がいいのではないかでしょうか。シャトルバスの料金がかかって、シャトルバスの利用者受益者負担・・・無料駐車場に入れて大型遊具や持ち込みの自転車等で、無料で遊ばれる方もいる中で、有料施設を使う方々だけ受益者負担、無料の駐車場に入れないので、シャトルバスを利用する方だけが受益者負担になっているのが現状です。それもよく HY のスカイフェスを基準に言われているようですが、スカイフェスは 70 パーセント以上お祭りもほとんどが利用者は同じ県民です。

また、実は以前にレクプールの駐車場が足りなくて、入れない方が多いという話をした際に県の財政課の方に近隣駐車場を借りてシャトルバスで運ばれたらどうですかと言われました。さて、県が駐車場代やバス代を負担して、無料のシャトルバスを期間中出せるようにするのでしょうか？プールの利用料金をあげればいいのでしょうか。それともシャトルバスの料金をバス利用者からとるのでしょうか。何人利用するかわからない料金設定なので高額になると思いますが、駐車場不足問題を利用者に負担させるのでしょうか？公園の駐車料金は取らない方針と打ち出している中で本末転倒だと思います。また、県が負担して無料にしたとしてもバス代や駐車場借り上げ代が税金から出されるのであれば受益者負担ではなく県民全体の負担となります。

スポーツ大会関係者は早朝から準備や UP の為、早くお越しになります。それに対してレクプールや遊具利用のファミリーの方々は 9 時ころからお越しになりますが、その時間には満車になっている駐車場が多いのが現状です。以前からご利用いただいている皆さんからはレクプールをもう 3 年も修理せず、幼児プールだけの運用は駐車場が足りないからか？と言われています。

この所長の部屋（現在相談役なのでアドさんの部屋に改名）の文章は県議会議員の方も見ていただいているようです。車社会の沖縄には駐車場が異常に少なく、全国スポーツ祭や九州インターハイの誘致にも支障が出ています。スポーツ協会、スポーツ団体の方々も困っています。ぜひ改善してください。

また、私がこちらの管理を任せられたころには、県の担当課は都市モノレール課でした。私はモノレールが来るものだと誤解していました。残念です。

さて、以上は駐車場不足に焦点を当てた考察ですが以下は、駐車場にかかわる施設の検証  
資料 1

## 宮崎県総合運動公園 [施設紹介]

|  |   |   |   |  |   |
|--|---|---|---|--|---|
| <b>① 自転車競技場(ホッケー場)</b><br>400m×6車道<br>自転車競技場としては県内唯一の施設で、バンクの傾斜は31°30'となっております。また、フィールド内はホッケー場としても整備されています。                    | <b>③ 屋内練習場</b><br>45m×45m(人工芝張)<br>野球の練習や開会式等にも使用されています。また、フィールド内はホッケー場としても整備されています。                                    | <b>⑤ 振てき場</b><br>投げ、円盤投、轟丸投、ハンマー投対応。<br>6人扱の投球練習場を備えており、巨人軍のキャンプにも利用されています。   | <b>⑦ 水泳場</b><br>○50mプール(8コース幅21m 深さ1.30~1.55m)<br>○25mプール(6コース幅15m 深さ1.10~1.25m)<br>○幼児プール(29.2m <sup>2</sup> 深さ0.40~0.70m)<br>夏休み期間中には一般にも開放しています。 | <b>⑨ 欅式野球場</b><br>(A)両翼99m、中堅122m<br>(B)両翼92m、中堅100m<br>欅式野球競技やソフトボール競技に活用されています。                | <b>⑪ 第三競技場(サッカー場)</b><br><b>⑫ 第二陸上競技場</b><br><b>⑬ 陸上競技場</b><br><b>⑭ 木の花ドーム</b>                              |
| <b>② 補助球技場</b><br>120m×84m<br>サッカー競技、ラグビー競技、アメリカンフットボール競技などの大会や、クラブ、実業団、部活動などの練習等にも使用されています。                                   | <b>④ ラグビー場</b><br>155m×85m 4,500人<br>屋根付きスタンド、芝生スタンド<br>ラグビー競技以外にも、プロサッカーキャンプを利用され、2002ワールドカップ大会ではスウェーデンチームの練習会場になりました。 | <b>⑥ 屋内プール</b><br>25mプール(6コース幅13m 深さ1.10~1.25m)<br>冬季には温水を使用し、各種大会、記録会、講習会などに利用されています。  | <b>⑧ 日向景修園</b><br>13,000 m <sup>2</sup><br>宮崎県の代表的な観勝地を取り入れたもので、日本伝統の池泉回遊式庭園です。<br>無料開放されています。  | <b>⑩ 運動広場</b><br>145m×100m×2<br>多目的のこの広場は、ソフトボールをメインにホッケー、ゲートボール、幼児サッカー、グラウンドゴルフなどに、幅広く利用されています。 | <b>⑫ 造園広場</b><br><b>⑯ サンマリンスタジアム宮崎</b><br><b>⑰ 武道館</b><br><b>⑮ 児童遊園</b>                                     |
| <b>⑯ 宮崎県総合運動公園 受付・案内所</b><br>宮崎県総合運動公園内のスポーツ施設(宮崎県武道館・サンマリンスタジアム宮崎を除く)に関する窓口です。施設借用に係わる内容等、お気軽にお問い合わせください。<br>TEL 0985-58-5588 | <b>⑰ 合宿所</b><br>宿泊室(4人部屋) 22室 88人対応。<br>スポーツ選手が合宿を行う際の宿泊施設として利用されています。大学運動部・クラブや中・高校生の強化合宿等に活用されています。                   | <b>⑱ トレーニング場</b><br>ウェイトトレーニング場: 220m <sup>2</sup><br>ウェイドプール: 1,049m <sup>2</sup><br>ウェイトトレーニング場は、ウェイトリフティングの練習会場として活用されています。<br>体育館は、バレーボールコートで3面、バスケットボールコートで1面、テニスコートで1面と、多目的に利用できます。 | <b>⑲ ひむかスタジアム(第二硬式野球場)</b><br><b>硬式</b><br>両翼92m、中堅122m、15,000人<br>少年野球、ソフトボール大会、一般大会と各種大会に幅広く活用されているほか、巨人軍キャンプにも利用されています。                          | <b>⑳ ゲートボール場</b><br>26m×20m×4面<br>ティフン芝によるコートが4面整備されています。  | <b>㉑ テニスコート</b><br>コート: 24面<br>砂入り人工芝コートで、屋根付スタンドもあり、降雨時にも使用可能なコートです。<br>センターの12面には照明設備が完備されており、夜間の利用もできます。 |
| <b>P 駐車場</b><br>中央第1: 1,122台<br>中央第2: 442台<br>南第1: 444台<br>南第2: 277台<br>北: 1,190台<br>合計: 3,475台                                |   |   |   |  |   |



|  |   |   |  |   |   |
|--|---|---|--|---|---|
| <b>⑯ 宮崎県総合運動公園 受付・案内所</b><br>宮崎県総合運動公園内のスポーツ施設(宮崎県武道館・サンマリンスタジアム宮崎を除く)に関する窓口です。施設借用に係わる内容等、お気軽にお問い合わせください。<br>TEL 0985-58-5588 | <b>⑰ 合宿所</b><br>宿泊室(4人部屋) 22室 88人対応。<br>スポーツ選手が合宿を行う際の宿泊施設として利用されています。大学運動部・クラブや中・高校生の強化合宿等に活用されています。 | <b>⑱ トレーニング場</b><br>ウェイトトレーニング場: 220m <sup>2</sup><br>ウェイドプール: 1,049m <sup>2</sup><br>ウェイトトレーニング場は、ウェイトリフティングの練習会場として活用されています。<br>体育館は、バレーボールコートで3面、バスケットボールコートで1面、テニスコートで1面と、多目的に利用できます。 | <b>⑲ ひむかスタジアム(第二硬式野球場)</b><br><b>硬式</b><br>両翼92m、中堅122m、15,000人<br>少年野球、ソフトボール大会、一般大会と各種大会に幅広く活用されているほか、巨人軍キャンプにも利用されています。 | <b>㉑ ゲートボール場</b><br>26m×20m×4面<br>ティフン芝によるコートが4面整備されています。 | <b>㉒ テニスコート</b><br>コート: 24面<br>砂入り人工芝コートで、屋根付スタンドもあり、降雨時にも使用可能なコートです。<br>センターの12面には照明設備が完備されており、夜間の利用もできます。 |
|--|---|---|--|---|---|

## 資料2 大分スポーツ公園



